

事前伺い

[平成20年度設置]

計画の区分：研究科の設置

注1

岐阜大学大学院 応用生物科学研究科

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 岐阜大学
平成21年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 岐阜大学本部企画部企画課

職名・氏名 企画部企画課長 マツバラ ヒデキ
松原 秀樹
応用生物科学部事務長 ショウシャ マサナリ
正者 正成

電話番号 058-293-3287（企画課長）

（夜間） 058-293-2831（応用生物科学部）

F A X 058-293-3294（企画課）

e-mail gjpl01001@jim.gifu-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 〇〇学科」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科（通信教育課程）」

目 次

1. 調査対象大学等の概要等	1
(1) 設置者	
(2) 大学名	
(3) 大学の位置	
(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等	2
(4) -① 調査対象研究科等の名称, 定員	
(4) -② 調査対象研究科等の入学者の状況	
<応用生物科学研究科 資源生命科学専攻 (修士課程)>	
<応用生物科学研究科 生物環境科学専攻 (修士課程)>	
(4) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況	3
<応用生物科学研究科 資源生命科学専攻 (修士課程)>	
<応用生物科学研究科 生物環境科学専攻 (修士課程)>	
(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況	
<応用生物科学研究科 資源生命科学専攻 (修士課程)>	4
<応用生物科学研究科 生物環境科学専攻 (修士課程)>	5
2. 授業科目の概要	
<応用生物科学研究科 資源生命科学専攻 (修士課程)>	
(1) 授業科目表	6
(2) 授業科目数	7
(3) 未開講科目	8
(4) 廃止科目	
(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」	
(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合	
<応用生物科学研究科 生物環境科学専攻 (修士課程)>	
(1) 授業科目表	9
(2) 授業科目数	11
(3) 未開講科目	12
(4) 廃止科目	
(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」	
(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合	
3. 既設大学等の状況	13
4. 教員組織の状況	15
<応用生物科学研究科 資源生命科学専攻 (修士課程)>	
<応用生物科学研究科 生物環境科学専攻 (修士課程)>	
5. その他全般的事項	
<応用生物科学研究科 資源生命科学専攻 (修士課程)>	16
<応用生物科学研究科 生物環境科学専攻 (修士課程)>	17

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 岐阜大学

(2) 大学名

岐阜大学大学院

(3) 大学の位置

〒501-1193
岐阜県岐阜市柳戸1番1

(注) 『(3) 大学の位置』は、対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。

(4) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成19年度開設の博士後期課程の場合(平成21年度までの3年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し, 4年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) -① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	設置時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
応用生物科学研究科 資源生命科学専攻(修士課程) 生物環境科学専攻(修士課程) 修士(応用生物学)	年 2 2	人 45 44	人 90 88	基礎となる学部名等 応用生物科学部

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(4) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

<応用生物科学研究科 資源生命科学専攻(修士課程)>

報告年度 区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均入学定員 超過率	備考
A 入学定員	()	(若干人) 45	(若干人) 45	1.10	
志願者数	()	(0) 70	(-) 69		
受験者数	()	(0) 66	(-) 67		
合格者数	()	(0) 57	(-) 57		
B 入学者数	()	(0) 52	(-) 48		
入学定員超過率 B/A	()	(-) 1.15	(-) 1.06		

<応用生物科学研究科 生物環境科学専攻(修士課程)>

報告年度 区分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均入学定員 超過率	備考
A 入学定員	()	(若干人) 44	(若干人) 44	1.10	
志願者数	()	(1) 67	(-) 60		
受験者数	()	(1) 64	(-) 58		
合格者数	()	(1) 63	(-) 47		
B 入学者数	()	(1) 55	(-) 42		
入学定員超過率 B/A	()	(-) 1.25	(-) 0.95		

- (注) 1 ()内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(4) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

<応用生物科学研究科 資源生命科学専攻（修士課程）>

報告年度 学 年	平成19年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次	[]	[6] 52	[2] 48	
2年次	[]	[]	[6] 49	
3年次	[]	[]	[]	
計	[]	[6] 52	[8] 97	

<応用生物科学研究科 生物環境科学専攻（修士課程）>

報告年度 学 年	平成19年度	平成20年度	平成21年度	備 考
1年次	[]	[8] 55	[12] 42	
2年次	[]	[]	[8] 53	
3年次	[]	[]	[]	
計	[]	[8] 55	[20] 95	

(注) 1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(4) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

<応用生物科学研究科 資源生命科学専攻(修士課程)>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)	
平成19年度	計 []	計 []	[%]	
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%	
	(主な退学理由)			
平成20年度	計 [0]	計 [6]	[0 %]	
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人		5.8%
	うち平成20年度入学者 3人	うち平成20年度 52人		
	(主な退学理由) ・他の教育機関への入学・転学 1 ・就職 1 ・家庭の事情 1			
平成21年度	計 [0]	計 [8]	[0 %]	
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人		1.0%
	うち平成20年度入学者 1人	うち平成20年度 52人		
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 48人		
(主な退学理由) ・就職 1				
平成22年度	計 []	計 []	[%]	
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人		%]
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人		
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人		
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人		
(主な退学理由)				

<応用生物科学研究科 生物環境科学専攻(修士課程)>

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	%
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 [0] 2	計 [8] 55	[0] % 3.6%
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 2人	うち平成20年度 55人	
	(主な退学理由) ・就職 2		
平成21年度	計 [0] 0	計 [20] 97	[0] % 0%
	うち平成19年度入学者 人	うち平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 55人	
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 42人	
	(主な退学理由)		
平成22年度	計 []	計 []	[] %
	うち平成19年度入学者 人	平成19年度 人	
	うち平成20年度入学者 人	平成20年度 人	
	うち平成21年度入学者 人	平成21年度 人	
	うち平成22年度入学者 人	平成22年度 人	
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<応用生物科学研究科 資源生命科学専攻（修士課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	・食品科学コース											
	食品機能科学特論	1・2	2			4	3					
	食品管理科学特論	1・2	2			3	3					
	インターンシップ	1・2		1		7	6					
	食品科学特別研究	1~2	12			7	6					
専門科目	食品成分化学特論	1・2		2			1					
	食品機能化学特論	1・2		2		1						
	食品分子機能学特論	1・2		2		1						
	食品栄養学特論	1・2		2		1						
	食品微生物学特論	1・2		2			1					
	食品素材化学特論	1・2		2		1						
	食品素材工学特論	1・2		2			1					
	食品流通科学特論	1・2		2		1						
	食品保蔵輸送特論	1・2		2			1					
	食品加工学特論	1・2		2		1						
	食品製造工学特論	1・2		2			1					
	食品経済学特論	1・2		2		1						
	フードシステム特論	1・2		2			1					
共通科目	・分子生命科学コース											
	生命機能科学特論	1・2	2			4 3	2 3		2 0			助教の参画のため(21) 准教授が教授に昇任(20)
	生体分子科学特論	1・2	2			6 5	2		1 0			助教の参画及び、講義の充実を図るため准教授を追加(21) 准教授が教授に昇任(21)
	インターンシップ	1・2		1		10 8	4 5		3 0			助教の参画及び、講義の充実を図るため准教授を追加(21) 准教授が教授に昇任(21) 准教授が教授に昇任(20)
	分子生命科学特別研究	1~2	12			10 8	4 5		3 0			助教の参画及び、講義の充実を図るため准教授を追加(21) 准教授が教授に昇任(21) 准教授が教授に昇任(20)
	生命機能科学演習	1・2		1		4 3	2 3		2 0			助教の参画のため(21) 准教授が教授に昇任(20)
	分子細胞生物学特論 応用生化学特論	1・2		2			1					授業の見直しにより、科目名を変更。(21)

専 門 科 目	酵素科学特論	1・2	2				1	講義の充実を図るため、科目及び教員を追加 (21)
	微生物利用学特論	1・2	2	1				
	環境微生物工学特論	1・2	2	1				
	微生物分子生態学特論	1・2	2				1	講義の充実を図るため、科目及び教員を追加 (21)
	分子生体機能学特論							
	動物生化学特論	1・2	2	1				授業の見直しにより、科目名を変更。(21)
	微生物機能学特論	1・2	2		1	0		
	ゲノム生物学特論	1・2	2	0	1			准教授が教授に昇任 (20)
	生体分子科学演習	1・2	1	6	5	2	1	助教の参画及び、講義の充実を図るため准教授を追加 (21) 准教授が教授に昇任 (21)
	分子創製応用科学特論	1・2	2				1	講義の充実を図るため、科目及び教員を追加 (21)
	生物有機化学Ⅰ特論	1・2	2	1	0		1	
	生物有機化学Ⅱ特論	1・2	2	1	1		0	授業の見直しにより、担当教員を変更。(21)
	生理活性物質学特論	1・2	2	1				
	生体分子化学特論	1・2	2	1				
	バイオマス変換学特論	1・2	2	1				
	細胞成分利用学特論	1・2	2	1				
分子認識化学特論	1・2	2		1	0			
細胞成分機能学特論	1・2	2	0	1			准教授が教授に昇任 (21)	

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
6	31	0	37	6	34	0	40	
				[0]	[+3]	[0]	[+3]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \frac{0}{37} = \boxed{0}$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- 3 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は、設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<応用生物科学研究科 生物環境科学専攻（修士課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
共通科目	・生物生産科学コース					4						
	応用植物科学特論	1・2	2			6						担当教員の退職のため (21)
	応用動物科学特論	1・2	2			5						
	国際農環境科学特論	1・2	2			8						講義の充実を図るため、教員を追加 (21)
	フィールド生態学特論	1・2	2			6						講義の充実を図るため、科目及び教員を追加 (21)
	生態環境管理学特論	1・2	2			3						講義の充実を図るため、科目及び教員を追加 (21)
	応用植物科学演習	1・2		2		4	5					担当教員の退職のため (21) 演習の充実を図るため、教員を追加 (21)
	応用動物科学演習	1・2		2		5	4		1			助教の参画及び、演習の充実を図るため教員を追加 (21)
	国際農環境科学演習	1・2		2		8	0					准教授が教授に昇任 (20) 准教授が教授に昇任 (20)
	インターンシップ	1・2		1		9	8					講義の充実を図るため、教員を追加 (21)
生物生産科学特別研究	1~2	12			17	9		1			助教の参画及び、講義の充実を図るため教員を追加 (21)	
	植物遺伝育種学特論	未開講 1-2		2		1						担当教員の退職のため (21)
	植物栄養学特論	1・2		2		1						授業の見直しにより、担当教員を変更。(21)
	植物病理学特論	1・2		2		1						
	分子植物病原学特論	1・2		2			1					講義の充実を図るため、科目及び教員を追加 (21)
	植物環境制御学特論	1・2		2		1	0					授業の見直しにより、担当教員を変更。(21)
	植物生産工学特論	1・2		2			1					講義の充実を図るため、科目及び教員を追加 (21)

専 門 科 目	植物生理学特論	1・2	2		1				
	園芸学特論	1・2	2		1				
	作物栽培学特論	1・2	2		0	1			授業の見直しにより、担当 教員を変更。(21)
	植物分子生理学特論	1・2	2		0	1			授業の見直しにより、担当 教員を変更。(21)
	比較生化学特論	1・2	2		1				
	比較発生学特論	未開講 1・2	2		1				履修希望者がいなかった ため(21)
	発生機構学特論	1・2	2			1			
	動物内分泌生理学特論	1・2	2		1				
	動物遺伝学特論	1・2	2			1			
	動物遺伝資源学特論	1・2	2		1				
	動物生産栄養学特論	1・2	2		1				
	動物栄養生態学特論	1・2	2			1			講義の充実を図るため、科 目及び教員を追加(21)
	動物繁殖学特論	1・2	2		1				
	動物保全繁殖学特論	1・2	2				1		講義の充実を図るため、科 目及び教員を追加(21)
	国際資源環境科学特論	1・2	2		1				
	流域動態学特論	未開講 1・2	2		1	0			平成21年度後期開講予定 (21) 准教授が教授に昇任(20) 履修希望者がいなかったため (20)
	国際農業生態学特論	1・2	2		1				
	農業生産技術学特論	1・2	2		1				
	農業生産管理学特論	1・2	2		1	0			
	農環境政策学特論	1・2	2		0	1			准教授が教授に昇任(20)
東アジア農業特論	1・2	2		1					
農林環境情報管理学特論	1・2	2		1					
農環境情報管理学特論	1・2	2		1				授業の見直しにより、科目 名を変更。(21)	
共 通 科 目	・環境生態科学コース								
	フィールド生態学特論	1・2	2		6				
	生態環境管理学特論	1・2	2		3				
	応用植物科学特論	1・2	2		4				講義の充実を図るため、科 目及び教員を追加(21)
	応用動物科学特論	1・2	2		5				講義の充実を図るため、科 目及び教員を追加(21)
	国際農環境科学特論	1・2	2		8				講義の充実を図るため、科 目及び教員を追加(21)
	フィールド生態学演習	1・2	2		6	4	2		助教の参画及び、演習の充実 を図るため教員を追加(21)
生態環境管理学演習	1・2	2		3	4	1			
インターンシップ	1・2	1			8	2			
					6	1	0		助教の参画及び、講義の充実 を図るため教員を追加(21)

	環境生態科学特別研究	1~2	12		9	8 7	1	2 0	助教の参画及び、講義の充実を図るため教員を追加 (21)
専 門 科 目	森林生態学特論	1・2	2		1				講義の充実を図るため、科目及び教員を追加 (21)
	森林環境学特論	1・2	2					1	
	森林分子生態学特論	1・2	2		1				担当教員の逝去により、平成21年度より廃止。(21)
	森林保全学特論	1・2	2		1				
	森林動物管理学特論	1・2	2					1	講義の充実を図るため、科目及び教員を追加 (21)
	水利環境学特論	1・2	2		1				講義の充実を図るため、科目及び教員を追加 (21)
	水圏環境学特論	1・2	2			1			
	昆虫生態学特論	1・2	2		1				履修希望者がいなかったため (21)
	保全生態学特論	1・2	2			1			
	山地資源管理学特論	1・2	2			1			
	生態系生態学特論	1・2	2		1				
	群集生態学特論	1・2	2			1			
	植生生理生態学特論	1・2	2		1				
	水資源環境学特論	1・2	2			1			
	土壌圏環境学特論	1・2	2			1			
	施設環境工学特論	1・2	2		1				
	地盤環境工学特論	1・2	2			1			
地域資源学特論	1・2	2		1					
環境材料学特論	未開講 1・2	2					1		
生態系管理学特論	1・2	2			1				
微生物生態学特論	1・2	2		1					

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
7	48	0	55	12	55	0	67	
				[+5]	[+7]	[0]	[+12]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	植物遺伝育種学特論	2	1・2	専門	選択	担当教員の退職のため平成21年度は未開講。平成22年度より担当教員を変更し開講する。
2	比較発生学特論	2	1・2	専門	選択	履修希望者がいなかったため平成21年度は未開講。
3	流域動態学特論	2	1・2	専門	選択	履修希望者がいなかったため平成20年度は未開講。平成21年度後期開講予定。
4	環境材料学特論	2	1・2	専門	選択	履修希望者がいなかったため平成21年度は未開講。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	森林保全学特論	2	1・2	専門	選択	担当教員の逝去のため平成21年度より廃止。平成20年度は非常勤講師により講義を行った。
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

他の科目で代替できることで支障はなく，学生へは掲示物による通知やシラバスにより，履修方法について連絡を行った。そのため，学生の履修に影響はない。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \frac{5}{55} = 0.09$$

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は，事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
- 2 「(2) 授業科目数」は，未開講である場合や，配当年次に関わらず，教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など，別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに，[] 内に設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）
- 3 「(3) 未開講科目」は，配当年次に達しているにも関わらず，何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 4 「(4) 廃止科目」は，設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお，理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 5 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には，授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 6 「(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は，小数点以下第3位を切り捨て，小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	岐阜大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次	人		倍			
岐阜大学教育学部							昭和24	岐阜県	
学校教育教員養成課程	4	200		800	学士(教育学)	1.09	平成10	岐阜市柳戸	
特別支援学校教員養成課程	4	15		60	学士(教育学)	1.11	平成10	1番1	
生涯教育課程	4	35		140	学士(教育学)	1.04	平成10		
計		250		1,000					
岐阜大学地域科学部							平成8	岐阜県	
地域政策学科	4	100	10	420	学士(地域科学)	1.07	平成18	岐阜市柳戸	
地域文化学科							平成18		1番1
計									100
岐阜大学医学部							昭和39	岐阜県	
医学科	6	100		510	学士(医学)	1.01	昭和39	岐阜市柳戸	
看護学科	4	80	10	340	学士(看護学)	1.01	平成12	1番1	
計		180	10	850					
岐阜大学工学部							昭和27	岐阜県	
(昼間コース)								岐阜市柳戸	
社会基盤工学科	4	60		240	学士(工学)	1.08	平成14	1番1	
機械システム工学科	4	65		245	学士(工学)	1.09	平成14		
応用化学科	4	55		220	学士(工学)	1.11	平成14		
電気電子工学科	4	60		240	学士(工学)	1.12	平成14		
生命工学科	4	60		240	学士(工学)	1.05	平成14		
応用情報学科	4	70		280	学士(工学)	1.11	平成14		
機能材料工学科	4	55		220	学士(工学)	1.10	平成14		
人間情報システム工学科	4	50		200	学士(工学)	1.14	平成14		
数理デザイン工学科	4	35		155	学士(工学)	1.10	平成14		
小計		510		2,040					
(夜間主コース)							平成3		平成19年度から学生募集停止
社会基盤工学科	4	—		—	学士(工学)	—	平成14		
機械システム工学科	4	—		—	学士(工学)	—	平成14		
応用化学科	4	—		—	学士(工学)	—	平成14		
電気電子工学科	4	—		—	学士(工学)	—	平成14		
生命工学科	4	—		—	学士(工学)	—	平成14		
応用情報学科	4	—		—	学士(工学)	—	平成14		
機能材料工学科	4	—		—	学士(工学)	—	平成14		
人間情報システム工学科	4	—		—	学士(工学)	—	平成14		
小計		—		—					
各学科共通			30	60	学士(工学)	1.96	平成14		
小計			30	60					
計		510	30	2,100					

岐阜大学応用生物科学部							平成16	岐阜県
食品生命科学課程	4	80	5	330	学士(応用生物科学)	1.03	平成16	岐阜市柳戸
生産環境科学課程	4	80	5	330	学士(応用生物科学)	1.06	平成16	1番1
獣医学課程	6	25	5	170	学士(獣医学)	1.18	平成16	
計		185	15	830				
合計		1,225	65	5,200				

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者が、すでに設置している大学の学部、学部の学科について状況を記入してください。

(大学院に係るものについては、記入する必要はありません。)

- 2 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- 3 「定員超過率」欄には、過去標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科単位で記入してください。なお、学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- 4 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、備考欄に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<応用生物科学研究科 資源生命科学専攻（修士課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
26	0	26	0	30	0	30	0	
(26)	(0)	(26)	(0)	[+4]	[0]	[+4]	[0]	

<応用生物科学研究科 生物環境科学専攻（修士課程）>

専任教員数

設置時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
42	0	42	0	47	0	47	0	
(42)	(0)	(42)	(0)	[+5]	[0]	[+5]	[0]	

「教員数」の「設置時の計画」欄には、完成時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」欄には、平成21年5月1日現在（就任年月に達していない者を含む）の状況を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。
 （記入例：1名減の場合：△1）

5 その他全般的事項

<岐阜大学大学院 資源生命科学専攻（修士課程）>

情報提供に関する事項

① 設置計画書等

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成21年7月1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www1.gifu-u.ac.jp/~abios/index.html>)

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成21年7月1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www1.gifu-u.ac.jp/~abios/index.html>)

(注) 「情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secci@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。

5 その他全般的事項

<岐阜大学大学院 生物環境科学専攻（修士課程）>

情報提供に関する事項

① 設置計画書等

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成21年7月1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画書等」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www1.gifu-u.ac.jp/~abios/index.html>)

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成21年7月1日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www1.gifu-u.ac.jp/~abios/index.html>)

(注) 「情報提供に関する事項」の「①」について、現在は未公表であり、今後公表を予定している場合、公表後の取扱いについて記入してください。

また、「①」又は「②」の「c」において「承諾する」場合、文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので、大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。

なお、「②」について、「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は、決まり次第、文部科学省高等教育局大学設置室あてに、メールにてご報告ください。

※大学設置室メールアドレス : d-secci@mext.go.jp

件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(〇〇大学)」としてください。